

アブストラクトソートの思い

学校に代わる「第三の居場所」としてお越しください。

平日の午前中、学校に通うことが難しい子ども向けに美術に触れる機会を提供しています。

行動を変化させていくとき、自分のことを責めることなく客観的に物事を捉えようとするのが大切です。このとき「自分はダメな人なんだ」と思ったり、「自分が悪いと責められている感覚」があったりすると、物事を客観的に捉えることが難しく、結果的に何も行動することが出来ないという状態になることがあります。Abstract Thought(以下AT)というワークショップでは、アルコールインクアートの技法を用いて、自分の感情を抽象画で表現します。アルコールインクアートは、単純な技法なので小学生から取り組むことができますが、細部まで自分の思い通りに描くことは難しいでしょう。しかし、上手く描けなくてもいいんです。ATでは、「上手い」「下手」などといった評価は一切つきません。「どんな自分でも受容する感覚」を養ってほしいからです。ありのままの自分を受容し、自分はいまどんな状態で「何が自分の気持ちをつくっているのか」を振り返る。これら一連の行為の中で、現状から歩み出すためのきっかけを掴んでほしいと思います。

アルコールインクアートの流れ

(1) 自分の気持ちを表現する (2) 評価を気にせずのびのびと描く

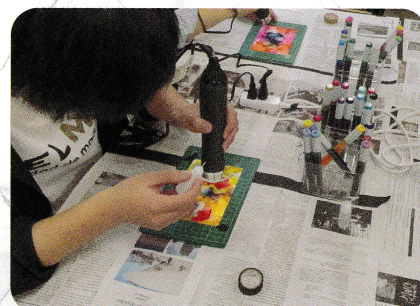
2つのコンセプトのもとで、抽象画の制作に挑戦します。制作が終わったら作品に現れた自分の気持ちを振り返る時間を設けます。



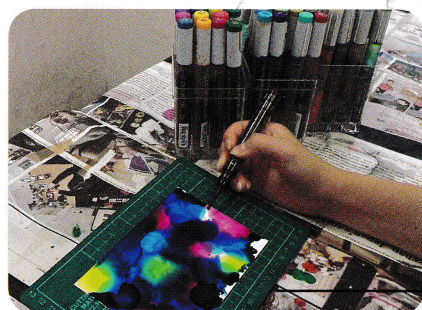
①たくさんのインクをご用意しています。
その時の気持ちに合う色を選んでください。



②何色使っても、どこに色をのせてもOK！
感じるがままにアートを楽しんでください。



③アルコールを垂らしながら、ドライヤーで
模様を描いていきます。自分の気持ちを表現
してみてください。



④時間を忘れ、みんな夢中！
ハガキサイズの紙2枚分の創作に挑戦です。



⑤完成した作品を見ながら「何がこの気持ちを
作ったのか」を振り返る時間を設けます。



⑥その時に感じた色で描いた唯一無二のアートは、
自身の気持ちと向き合うキッカケになってくれます。

こんな方に是非体験してほしい！

・最近なにか上手くいかない...

→「**自分が何に悩んでいるかを掴むきっかけになります**」

アートという新たな体験にかけてみませんか？

・何をやっても変わらない...

→「**ナラティブ・セラピーという独自のカウンセリング手法を導入しています**」

今までどんな手法を試しても効果が感じられなかった人に体験してほしいです

・やってみたくて絵に自信がない...

→「**誰でもインクアートの体験ができます**」

この方法は、絵に自信がない人でも挑戦できるので、初めての人にこそ楽しんでほしいです

完成品はお持ち帰りいただけます。また、後日データでもお渡しいたします。
詳細や、もっと作品をみてみたい方は、こちらからご覧ください。



代表・門野坂(かどのさか)は、東京学芸大学の大学院を修了。子どもや教育に対して、一定の知見があります。今回のワークショップの手法にも理論や根拠があり、悩みを抱えているお子様も、楽しみながら何かを発見できるかもしれません。お子様に一度、インクアートを体験させてみませんか？私たちがそっと寄り添います。



小学生から高校生まで、どなたでも参加可能です。

お申し込みは右記 QR コードから参加希望の日程をご記載の上、お申し込みください。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせくださいませ。

LINE

ホームページ

